

平成 29 年度 第 1 回東京都北区環境審議会 議事要旨

日時： 平成 29 年 7 月 13 日（木） 10:00～12:00

場所： 北区役所 第一庁舎 4 階 第二委員会室

【出席者】

< 委 員 >

丸田 頼一	会長	品川 明	委員	柳井 重人	委員	小川 芳樹	委員
秋山 香織	委員	秋山 健太郎	委員	小山 文大	委員	原 芳子	委員
齋藤 邦彦	委員	尾花 秀雄	委員	加茂 守啓	委員	榎本 はじめ	委員
宮島 修	委員	名取 ひであき	委員	石川 小枝	委員		

< 事務局 >

早川 雅子 生活環境部長 佐藤 秀雄 生活環境部環境課長

【次 第】

1. 開 会
2. 委員・事務局紹介
3. 会長・副会長選出
4. 諮 問
5. 議 事
 - (1) 「(仮称) 第 2 次北区地球温暖化対策地域推進計画」の策定について
 - ① 策定主旨、策定スケジュール、計画の構成について
 - ② 現行計画の進捗状況について
 - ③ 区民・事業者意識調査について
 - (2) その他
6. 閉 会

【配布資料一覧】

1. 平成29年度第1回東京都北区環境審議会次第
2. 東京都北区環境審議会座席表
3. 東京都北区環境審議会委員名簿
4. 諮問文（写）
5. 議事（1）関係

資料1 「(仮称)第2次北区地球温暖化対策地域推進計画」の策定について

資料2 現行計画の進捗状況について

資料3 意識調査について(案)

資料4 区民意識調査アンケート票(案)

資料5 事業者意識調査アンケート票(案)

参考資料1 北区地球温暖化対策地域推進計画(平成20年3月)

参考資料2 東京都北区環境基本条例

参考資料3 東京都北区環境審議会規則

【傍聴人】

傍聴人 2名

【議事要旨】

1. 開 会
2. 委員・事務局紹介
3. 会長・副会長選出
4. 諮 問
5. 議 事

< 議 事 1 - ① >

○事務局 ー資料説明ー

○委 員

1頁の一番下のパラグラフで、省エネルギーがクローズアップされているが、地球温暖化対策について考えた場合、再生可能エネルギー、新エネルギー、吸収源としての緑化対策も加えた方が良い。また、3頁に温室効果ガスの削減目標以外に省エネルギーの目標を検討したいとある。温室効果ガスの削減は最終的な結果ではあるが、省エネルギーは、区民の皆さんが取り組んだ結果が見える成果である。記載にあるような目標を掲載することは良いと思う。また、計画に盛り込む取組として、「まちづくりとの連携」について検討するとある。これからの新しい方向として、スマートコミュニティや

スマートシティなどがあり、再開発などの計画が視野にあれば、そうしたことも盛り込んだ方が良い。ビッグデータやA I ・ I o Tなどを利用したエネルギー管理や二酸化炭素の削減も注目されている。

○事務局

ご指摘の再生エネルギー、新エネルギー、緑化は、改定計画に盛り込んでいきたい。目標については、省エネルギーも一般の区民の方にわかりやすい指標であると考えている。本区では再開発も予定されているので、その中で環境にやさしいまちづくりを働きかけていきたい。

○委員

削減目標に加えて、適応策も最近では重要視されてきている。3頁で既に適応策の記載があるので、力を入れてほしい。北区は高齢者が多いと言われているので、熱帯夜や熱中症対策など、区民に寄り添った適応策を計画に盛り込んでほしい。

○事務局

ご指摘のとおり、区民の方々が、日々の暮らしの中で、快適に過ごすことがきる取組も重要と考えている。

○委員

夜間、皇居の周辺は、緑地からにじみ出る冷気で涼しい。北区にも夜間に冷気を出している公園緑地があるのではないかと。そのような緑地の効果を目で見えるようにすることも重要である。計画の目標に関しては、国際的な動向が不明瞭な部分もあると思うが、区民が取り組みやすい内容で高めに目標を設定してはどうか。

○事務局

施策の効果の見える化は、計画の全般に共通する事項なので十分考慮したい。

○委員

区の実施の見える化ではなく、公園緑地等の環境効果の見える化という趣旨である。効果が区民にわかりづらい取組はやめるべきである。

○委員

区内の大きな公園として何があるか。

○事務局

飛鳥山公園と河川敷緑地、赤羽自然観察公園がある。

○委員

やや小規模な公園である。緑の持つ浄化機能、冷気を呼び込む機能など、効果的な緑があると良い。また、緑だけでなく、水面も重要であり、昼と夜とで空気を入れ替える効果がある。知恵を出しながら、効果のある緑・水について、意識して調べると良い。

○事務局

区内には水や緑などの資源がある。また、再開発は王子駅周辺で予定されているほか、十条駅周辺でも再開発に力を入れている。本日の意見を十分に踏まえて計画に反映していきたい。

○委員

適応策は重要である。適応策としては、「からだづくり」、「まちづくり」、「あたまづくり」がある。「からだづくり」は発汗する環境が整っていないと熱中症防止対策にならないということである。「あたまづくり」は、環境教育の面である。「まちづくり」は、既存の場所でも「こういうことをすると涼しい」などがあると、今までにない取組になる。このように具体的に表現することで、区民にわかりやすくなると思う。

○委員

緑化について確認したいことがある。河川では木を植えてはだめ、公園でも防犯上だめ、屋上で緑化というと雨漏りでだめと言われている。緑化を進める話と、現実には木を植えることが難しい話をどのように考えればよいのか。

○事務局

何かしようとする、必ずバッティングするものがある。そのバランスをとることが難しいが、今回の計画策定の中で検討していきたい。

○委員

ひとつの課でできることではなく、関係課の間での連携が必要である。行政の取組を横串させることの難しさは理解しているが、関係課で話し合いながら、風通しよく検討を進めてほしい。

○委員

都市の温暖化防止では、緑化だけでなく、遮熱性塗装の普及も考えられる。また、北区では三世代同居に対する助成を行っているが、そうした取組と住宅の環境性能の向上をセットで支援することが

考えられる。温暖化対策の効果を「見える」ようにしないと区民に普及しない。屋上緑化は、防水など技術的な知見を区で蓄積し、普及させることが重要である。まちの緑化は、意欲のあるグループに対し、区のほうで肥料や苗木を提供して取り組んでもらうことが効果的である。温暖化への効果は少しでも、区民が参加し、知ってもらうことに意味がある。町内会の加入率が低いという問題がある。特に外国の人は加入してくれない、日本のやり方とあわないところがある。そういう環境活動の担い手に関する課題も考慮して取組を検討してほしい。

< 議 事 1 - ② >

○事務局 ー概要説明ー

○委 員

1 頁、北区の二酸化炭素排出量の推移に関して質問がある。2006 年に減少している理由は何か。5 頁、1 世帯当たりのエネルギー消費量が減っているのは、一軒家が集合住宅になったりして、一世帯当たりの人数が変わっていることも影響しているのではないか。必ずしも省エネの普及だけではないのかもしれない。6 頁、様々な施策が実施されているが、情報発信が弱いのではないか。区のホームページを見ている人は少ないと思う。むしろ、「北区ニュース」を見ている人が多いとの話を聞く。環境に興味を持っていない人に対してもアピールすることが重要である。例えば、コミュニティバスなどの公共交通機関に広告を出すのはどうか。8 頁、「マンション省エネガイドブック」はたいへん良いものであるが、認知度が低いのではないか。区のホームページを見てもどこで配布しているのか分からなかったし、ネットでダウンロードできるのも知らなかった。マンションのオーナーなどにも周知してほしい。北区ニュースなどに随時情報を掲載し、更新していったらどうか。

○事務局

ご指摘の PR の仕方のについては、さらに力を入れていきたい。2006 年の二酸化炭素排出量の減少は、現時点で理由を確認していない。

○委 員

9 頁、環境目標の未達成項目にコピー用紙の購入量や廃棄物排出量（可燃ごみ）、資源回収（紙類）などがある。エネルギーと異なり、廃棄物対策は目で見えてわかる取組である。区民にもわかりやすい指標であるため、こうした取組が未達成であることは改善すべきである。10 頁、区有施設における新エネルギーの率先導入についてだが、「新エネルギー」と「省エネルギー」が混在しているので整理をすべきである。

○事務局

ご指摘の箇所は、再度精査する。

○委員

施策の取組状況は、行政の取組だけが評価されている。区民や事業所の取組評価も行うべきである。また、重点施策の評価及び課題はもっと詳しく、厳しく記載すべき。例えば、ベランダ緑化や壁面緑化の件数が1件となっているが、これは成果といえるのかどうか。数値が伸びていない理由は何か。公園の整備・管理におけるワークショップの取組が評価されているが、公園管理のボランティアグループが増えたとしても、果たして地球温暖化対策の区民参加が定着したとまで言えるのかどうか。

○事務局

区民や事業者の取組の実績を数値で示すのは難しいため、今後予定しているアンケートなどで取組み状況を把握したい。評価・課題の記載内容は再度考えたい。

○委員

事業者や区民の実績を行政の取組のように定量的に示すことは難しいと思うが、区では、区民や事業者の優良な取組を把握していると思う。そうした事例を挙げた上で、評価をしてもらえると良い。

○委員

エコアクション21について確認したい。東京都の場合、エコアクション21の取得事業者に対しては発注面で優遇がある。北区の入札では、エコアクション21を取得しても優遇がない。北区でも、努力している事業者を応援する取組や、エコアクション21を取得することでどのような良い面があるかを発信すべきである。また、区民の廃棄物に対する意識を高める上では、区民の目につくところにリサイクルヤードを整備すべきである。ぜひ、そのような場所を整備してほしい。また、町内会で廃品回収を1回増やしただけで、お祭りの費用が確保できたとの話がある。取組に要する課題や苦勞も把握した上で、廃品回収のような環境活動のメリットも発信すべきである。

○委員

現行計画は策定から10年ほど経つが、その間、進捗状況の管理や評価をどのように行っており、区民に対してどのように公表してきたのか。

○事務局

平成20年の策定以降、進捗管理や評価は、正直なところ実施していなかった。進捗管理や評価を行い、その結果を事業者や区民に公表していくことは重要だと考えており、今回策定する計画について

は、そうできるよう動いていきたい。

○委員

我が家でも電力使用量などを確認している。前年と比べて増えた場合、なぜ増えたのか考える。「知ること」が改善の動機付けとなる。

○事務局

一点、補足したい。事業所としての北区役所が取り組む地球温暖化対策については、「北区役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、毎年進捗管理を行い、その結果を区のホームページ等で公表している。

○委員

エコ広場館の取組との連携はどのように考えているか。

○事務局

本日の資料には、エコ広場館についての記載はないが、環境学習の場としてのエコ広場館について計画では触れていきたい。

○委員

環境大学の講座には参加した経験があり、講座の内容は充実していると思う。最近では環境大学の卒業生が実際に自分で学んだことを小学生に教えているなどの話を聞く。そのような成果をもっとアピールしてほしい。また、環境学習面の効果だけでなく、環境大学を受講した高齢者と子どもたちが触れ合うなかで、思いやりの心も育まれている。そうしたこともアピールしてほしい。

○事務局

計画策定に反映させていきたい。

○委員

北区は、校庭緑化、芝生化は実施しているのか。

○事務局

校庭の芝生化に取り組んでいる。

○委員

何校程度で実施しているのか。

○事務局

校庭の芝生化は小学校3校で行っている。校庭の芝生化以外では屋上緑化や壁面緑化等を進めている。

○委員

多少にかかわらず、実績があるだけでも良い。学校での取組にはPTAとの関わりなど難しい面もあると思う。続けていくことが重要である。また、区民や事業者の環境活動を促進する上では、区長表彰などの顕彰制度が重要である。北区ではそうした取組がないと聞いている。

○事務局

区で開催している環境展において、教育長賞などの表彰は実施している。

○委員

環境展の参加者限定ではなく、フリーで活動している人にも対象を広げて、表彰をしてもらいたいという趣旨である。

○委員

今回の計画は、資源循環推進審議会の議論とも密接に関わる。資源循環推進審議会との連携については、会長にもお願いしたい。

< 議 事 1 - ③ >

○事務局 —概要説明—

○委員

区民意識調査の間14、区民から思わぬ改善策の提案があるかもしれない。区民からの「要望」ではなく「提案」をしてもらう設問としてはどうか。

○委員

前回のアンケート調査は回収率が33%と低い。視覚的な見やすさも含めて、回収率を高める工夫が必要である。特に区民意識調査の2頁、「地球温暖化についての説明」は全体的に文字を少なくするとともに、図中の文字は大きくした方が良い。文字数を減らして一読して理解できるようにすべきであ

る。3頁は、個人のことなのか世帯のことなのか分かりにくい。また、世帯の家族構成も尋ねた方が
良い。所有車はバイクを含むのかどうか分かりにくい。また、自動車の使用頻度も尋ねた方が
良い。問11の②、エアコンの設定温度は、記載しなくても良いのではないかと。控え目に利用しているのかど
うかを把握すれば良いと思う。

○委員

問11、取組のメニューが10年前とそれほど変化がない。今後の10年を見据えるのであれば、例え
ば、「適応策」や「カーボンクレジット」なども尋ねることが考えられる。

○委員

古いものが全て地球環境に悪いとは限らない。新しいものを生産するときにどれだけのエネルギー
が必要になるかも考慮する必要がある。ライフサイクルの視点が重要である。問1の設問は、古いも
のが全て悪いような誤解を与えないよう表現に配慮してほしい。

< 議 事 2 >

○委員

議題2の「その他」の事項について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

「(仮称)第5次北区役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」の策定について及び今後のスケ
ジュールについて報告する。

—報告—

○委員

本日の次第は全て終了した。

これにて平成29年度第1回東京都北区環境審議会の議事を終了とする。

5. 閉会

以上